



相手のよいところを見る

校長 佐藤 歩

悪いところしか見えないのは三流、
悪いところから見えてよいところも見えるのは二流、
よいところがまず見えるのが一流、
よいところしか見えないのが超一流

これは、ある著名な経営者の言葉です。先日の全校朝会で、児童に紹介し、次のような話をしました。

「新型コロナウイルス感染症の流行で、様々なことが制限され、誰もが大きな小なりのストレスを抱えながら生活していると思います。ついついイライラしてしまい、相手の悪いところが目に付き、言い過ぎてしまったり、つらく当たったりしてしまうようなものもあるのではないのでしょうか。しかし、こんな時だからこそ、みんなが心に余裕をもち、相手のよいところに目を向けるようにすることが、とても大切です。『よいところしか見えない』という境地に立つのは、なかなかできることではありませんが、意識しなくても自然と相手のよいところにまずは目が向く、そして、さり気なくそのよいところを褒めて、良好な人間関係を築く、そんなすてきな人になりたいものですね。」

さて、6月は「ふれあい月間」です。互いを認め合い、温かく関わる豊かな人間関係を培うことができるような取組を充実させていきたいと思えます。その一つとして、「やさしさあふれる学校にするために」というテーマで、児童から「幸せだな」「うれしいな」と感じられる言葉や行動を募集し、紹介するという取組を行います。児童主体の取組としては、代表委員会が中心となって挨拶運動を行う予定です。

また、いじめの未然防止や早期発見・早期対応につながる取組にも力を入れ、全校児童を対象に、児童の学級での満足度や学校生活への意欲等をはかることのできるWEB—QUや、学校生活でいやな思いをしていることはないかを問う「学校生活や友達に関するアンケート」等を実施します。気になる回答があった児童については丁寧に聞き取りを行い、「本町小学校いじめ防止基本方針」に基づき迅速かつ組織的に対応していきます。

御家庭においても、学校生活について話す機会を増やしていただき、お気付きの点がございましたら学校までお知らせください。学校、保護者、地域が一体となって、自分も人も大切にできる児童を育てていきたいと思えます。

【「小金井市立小中学校における働き方改革」の推進の取組について】

教職員の業務の適正化を図り、児童の指導に専念できる環境を整えるため、本校における平日夜間の電話対応を6月より午後6時までといたします。交通事故に遭って救急搬送された、学校から帰宅せず行方不明である等、午後6時以降の児童の生命や安全に関する緊急事案については、専用回線（090-9310-8047）に御連絡ください。なお、教職員の勤務時間は、午前8時15分～午後4時45分であるため、それ以外の時間帯は電話に出られない場合があります。御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

6月の行事予定

6月の生活目標

健康に気を付けて、丈夫な体をつくろう

- ① ハンカチ・ちり紙はいつも身に付けておこう
- ② 手洗いをしよう。
- ③ よい姿勢で生活しよう

6月の学校安全指導内容

- 1 雨の日の過ごし方
- 2 廊下・階段の歩き方

月	火	水	木	金	土	日
		1 安全指導 2年社会科見学	2 西田 SC 体力テスト	3 鈴木 SC B時程 長なわ週間終	4	5
6 鈴木 SC クラブ 体力テスト予備	7 B時程 運動器検診 (希望者)	8 C時程 歯科検診(全)	9 西田 SC B時程 5年都学力調査	10 鈴木 SC 避難訓練 5年海の移動教室健診	11	12
13 鈴木 SC 5年海の移動教室① 水泳授業始	14 B時程 5年海の移動教室 ② 4年水道キャラバン	15 5年海の移動教室③ 4年みんなの下水道	16 西田 SC B時程	17 鈴木 SC 教育実習終	18	19
20 鈴木 SC クラブ 読書週間始	21 芝生植替作業(6年)	22 読書集会 4年都学力調査 2年生活科見学	23 西田 SC	24 鈴木 SC 学校公開日① (2・3H 公開)	25 C時程 学校公開日 ② 午前授業 (2・3H 公開)	26
27 鈴木 SC クラブ	28 B時程 みんな遊び 1,2年農業体験	29 みんな遊び 1,2年農業体験予備	30 西田 SC 定期健康診断終	7/1 鈴木 SC 安全指導 読書週間終 午前授業 (研究会のため)	2	3

<教育実習生の紹介>

未来の学校教育を担う教育実習生を受け入れます。本町小での実習を通して指導力を高めてほしいです。フレッシュな発想や全力で取り組む姿から、学校の活気を更に高めてもらいたいです。宜しくお願ひします。

名前	配当学級	指導教員
	2年2組	
	3年2組	
	5年2組	

<マスクの着用について>

小金井市立小・中学校では、マスクを正しく着用することを新型コロナウイルス感染予防の基本行動の一つとしています。しかしながら、アレルギーや肌の敏感さなど心身の状態等の理由によりマスクを着用できない児童・生徒もいます。事情によりマスクを着用することができないお子様がいらっしゃることを御理解いただき、マスク未着用の児童・生徒が差別や偏見を受け、悲しい思いをすることがないよう御家庭でもお話いただければ幸いです。なお、お子様が心身の状態等によりマスクの着用が困難な場合は、過ごし方について一緒に考えてまいりたいと思ひますので、学校まで御相談いただきますようお願ひいたします。

なお、気温がだいぶ高くなり、熱中症の対策にも合わせて取り組む必要があります。体育の授業や休み時間の外遊び、また、登下校の際には、原則としてマスクを外すようにします。その際には、十分な距離をとって会話を控えることも併せて指導いたします。

水泳指導について

今年度も感染対策や安全面に配慮しながら水泳指導を実施します。1年生は2クラスずつ、2年生以上は3クラスずつで行います。なお、水泳指導の詳細は別紙を御参照ください。

学校公開について

6月の学校公開につきましては、次のように実施いたします。教室や廊下では黙観を心掛けてくださいますよう御協力をお願いいたします。

- ・一日、一家庭一人まで参観できます
 - ・兄弟関係を考慮したグループごとに、参観時間を分けます
- 詳細は別紙を御参照ください。なお、状況により変更になることもございます。

学校だより等の配信について

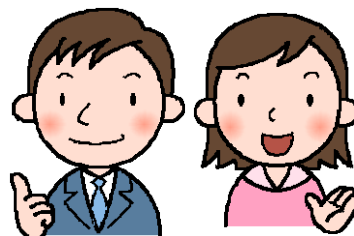
小金井市における紙の使用量削減への取組の一つとして、本校においても、ペーパーレス化を進めてまいります。まずは「学校だより」「ぱくぱくだより」「保健だより」等を、メールでの配信に切り替えていきます。これまでどおり紙面での配布を希望される場合は後日実施のアンケートにてお知らせください。御理解・御協力のほどお願いいたします。

学校運営連絡会

本校の学校運営について御意見等をいただくため、学校運営連絡会を学期に1回開催いたします。今年度の委員は、次の皆様です。

令和4年度 学校運営連絡会委員

今年度は5月17日(火)に第1回学校運営連絡会を開催し、学校経営方針や学校評価計画表(右表参照)等について説明させていただき、貴重な御意見をいただきました。



芝生の管理について

ゴールデンウィーク明けに、6年生が、芝生の管理会社の方の御指導のもと、芝生のポット苗づくりをしました。その後も6年生が毎日交代で水やりをし、大きく育てた苗を、6月中旬には校庭へ植え替えます。

また、芝刈りのお手伝いをしてくださる方対象の芝刈り講習会を行いました。休日に校庭を利用しているスポーツチームの指導者の皆様や、本校の保護者を中心とした芝刈りボランティアの方々に向けて、機械の操作方法や芝刈りの仕方の説明をしました。今後、手分けをしながら、一週間に2回のペースで、校庭全体の芝刈り作業を行っていきます。

このように、たくさんの方のお力をいただきながら、本町小は青々とした芝生の校庭を維持できています。皆様の御協力を心より感謝申し上げます。

学校では、芝生維持管理の取組に御協力いただけるボランティアの方を随時募集しております。保護者の方はもちろん、地域の方のお力もお借りできると大変ありがたいです。御協力いただける方がいらっしゃいましたら、副校長の城所まで御連絡くださりますようお願いいたします。

令和4年度 小金井市立本町小学校 自己評価計画表

	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策
人権尊重の精神の育成	互いの個性や存在を認め合い、温かいかわりのできる児童を育成する。	挨拶は、コミュニケーションスキルの第一歩であることを意識し、各学年による指導の一層の充実を図る。	教職員が児童の手本となり、積極的に挨拶をするとともに、保護者・地域とも連携しながら、児童の主体的な挨拶運動を実施する。
		本町小学校いじめ防止基本方針に基づき、いじめの未然防止、早期発見、早期対応に組織的に取り組む。	年3回のアンケートやWEB-QU等で実態をつかむとともに、ふれ合い月間を中心に全校でいじめ撲滅への取組を行う。
授業力の向上・学力の推進	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、授業改善を推進する。	小金井GIGAスクール構想を推進し、一人一台端末を中心としたICT機器の日常的・効果的な活用を図る。	一人一台端末を活用し、児童が交流を通して考えを深められるような活動を各教科で実施する。
		校内研究を通して、国語科の授業改善を図る。	物語文の学習における「課題の工夫」「発問の工夫」「交流の工夫」を視点とした研究授業を全学年で行う。
地域人材活用・外充実	コミュニティ・スクール実施に向けて、保護者・地域との連携を深める。	地域の教育力を生かし、体験的な学習の充実を図る。	近隣の大学や地域の人材、施設等と連携してゲストティーチャーを招聘し、専門性を生かした学習を行う。
		学校を支援する各種ボランティア活動の充実を図る。	図書、芝生、学校生活支援、放課後子ども教室等の取組を地域学校協働活動に位置付け、活動を活性化させる。
特色ある学校づくり	楽しみながら運動に親しみ、体力の向上に努める児童を育成する。	児童が楽しく効果的に運動に取り組める活動を工夫する。	体力テストの結果をもとに体育の授業改善を行い、運動の日常化につながる授業を実施する。
	社会の問題を自分事として捉え、自分にできる取組を考え実践しようとする児童を育成する。	小金井市気候非常事態宣言を受けて、環境を教材とした学習を充実を図る。	東京学芸大学と連携した森林教育や校庭芝生を活用した環境学習等、環境を教材とした学習を各学年で1回以上実施する。
	信頼される学校づくりを推進する。	コーディネーターを中心に、組織的に校内支援体制の充実を図る。	特別支援教室専門員、特別支援教育支援員、学校生活支援ボランティア、SC、SSW等と連携し、個に応じた指導を活性化させる。
		学校から地域への発信を積極的に行う。	ホームページの充実を図るために、Webページの更新を毎日行う。

以上五つの観点で学校評価を進めてまいります。児童には1学期・2学期の終わりに、また保護者の皆様には、2学期終わりに今年度の教育活動について評価していただくこととなります。活動の様子や成果などはホームページや、学校便り「ポプラ」、「学年だより」等を通じて、皆様にお伝えしていきます。また、学校公開や行事等を御参観いただき学校評価に、御協力いただけますようお願いいたします。

ホームページ QR コードはこちら 